

個別支援課 相談実績報告

大津市発達障害者支援センター かほん 個別支援課

小谷 真実

大津市発達障害者支援センターかほんとは

大津市の委託事業

- 2017年4月開始
 - ...初年度は、移行期間のため、前委託法人と共同
- 2018年4月
 - ...しが夢翔会単独委託事業
- 2019年10月
 - ...組織再編制により個別支援課・地域支援課に分かれる

大津市発達障害者支援センターかほんとは

発達障害やそれに関連した相談を必要としている方のための事業を行っています。「発達障害」については、医療的な診断の有無は問いません。

【基本事業】

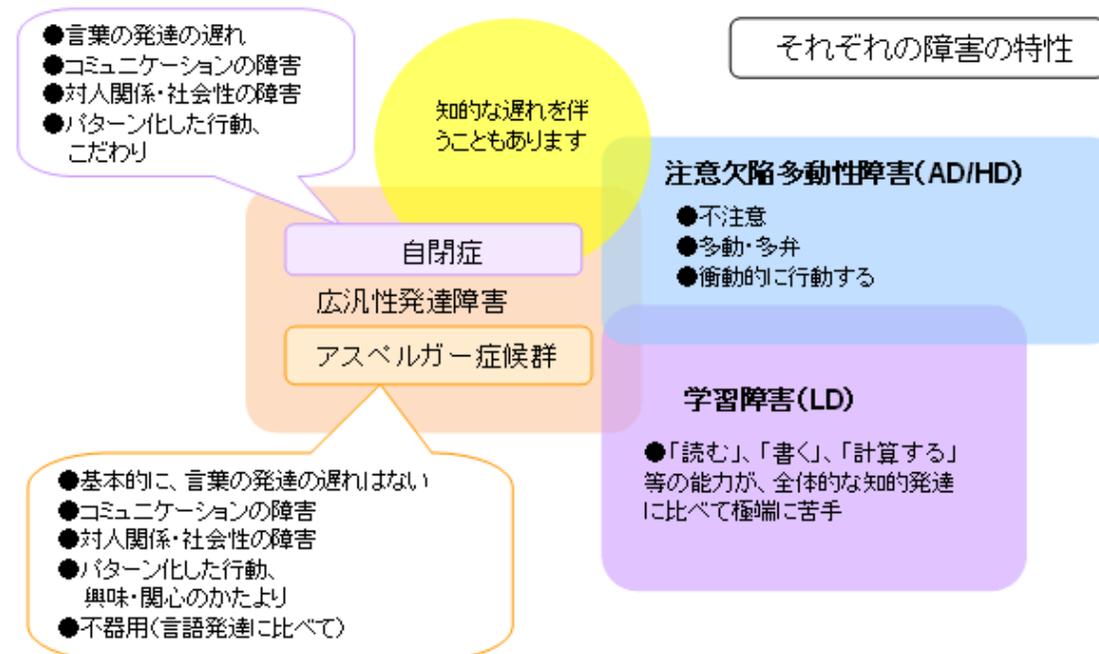
- 個別相談
- 支援者の支援
- 啓発・研修

* そのほか、地域支援課が主体となって取り組んでいる事業もあります。

大津市発達障害者支援センターとは

発達障害とは

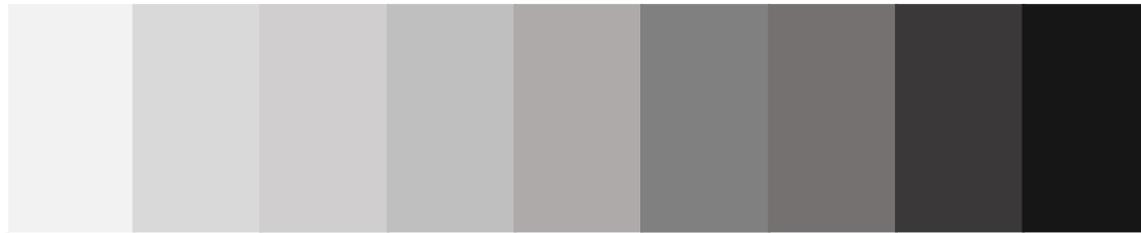
発達障害者支援法において、「発達障害」は「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの（発達障害者支援法 第一章 総則 第二条）」と定義されています。



大津市発達障害者支援センターとは

スペクトラムという考え方

-境目なく連続性を持っている。



発達障害特性が弱い

発達障害特性が強い

大津市発達障害者支援センターとは

対人関係・コミュニケーションが苦手だった場合



発達障害特性が弱い

発達障害特性が強い

AさんよりBさんが困っている？支援が必要？
AさんとBさんの置かれている環境を考えてみると？

個別支援課では

18歳以上 知的障害を伴わない当事者の個別相談、支援者支援
をしています。

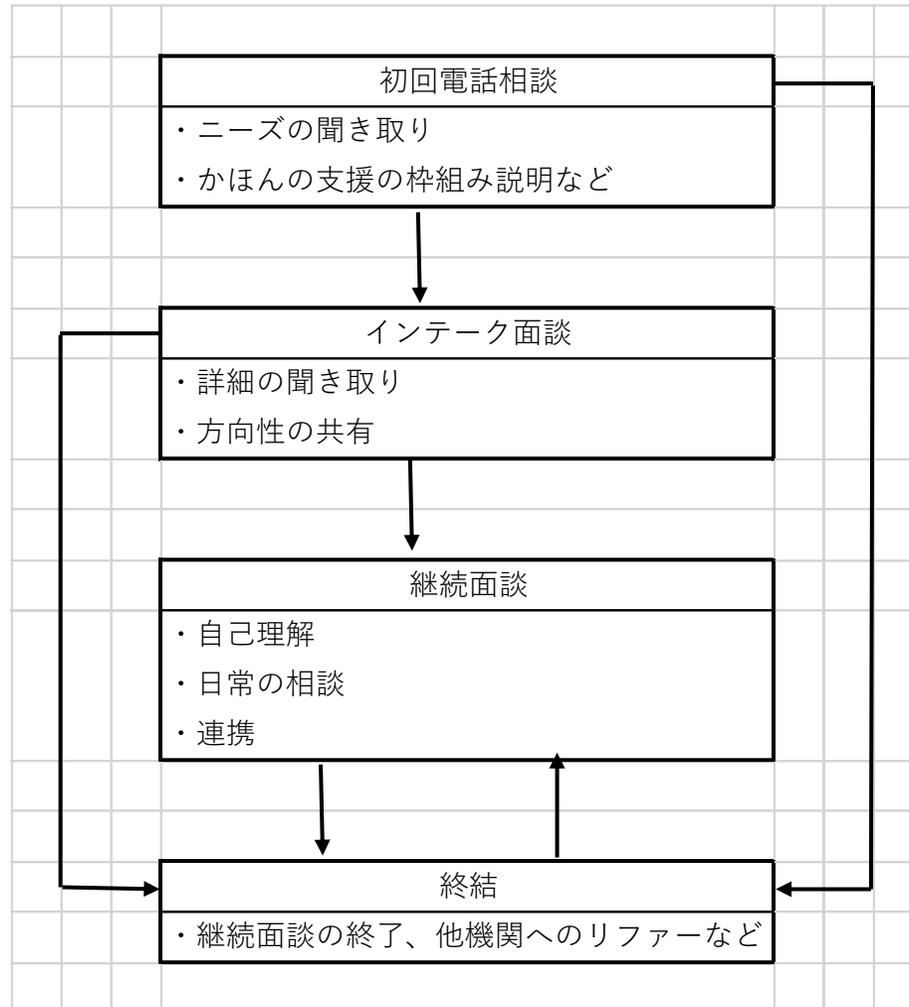
個別相談...①自己理解

②日常の相談

③連携

支援者支援...当事者の希望、了解の上で行っています。

個別支援課における相談の流れ



初回電話相談

...かほんに初めてお電話してこられた相談のこと

インテーク面談

...初めての対面で行う相談のこと

継続面談

...定期的に対面などで行う相談のこと

リファー

...別の機関を紹介、情報提供すること

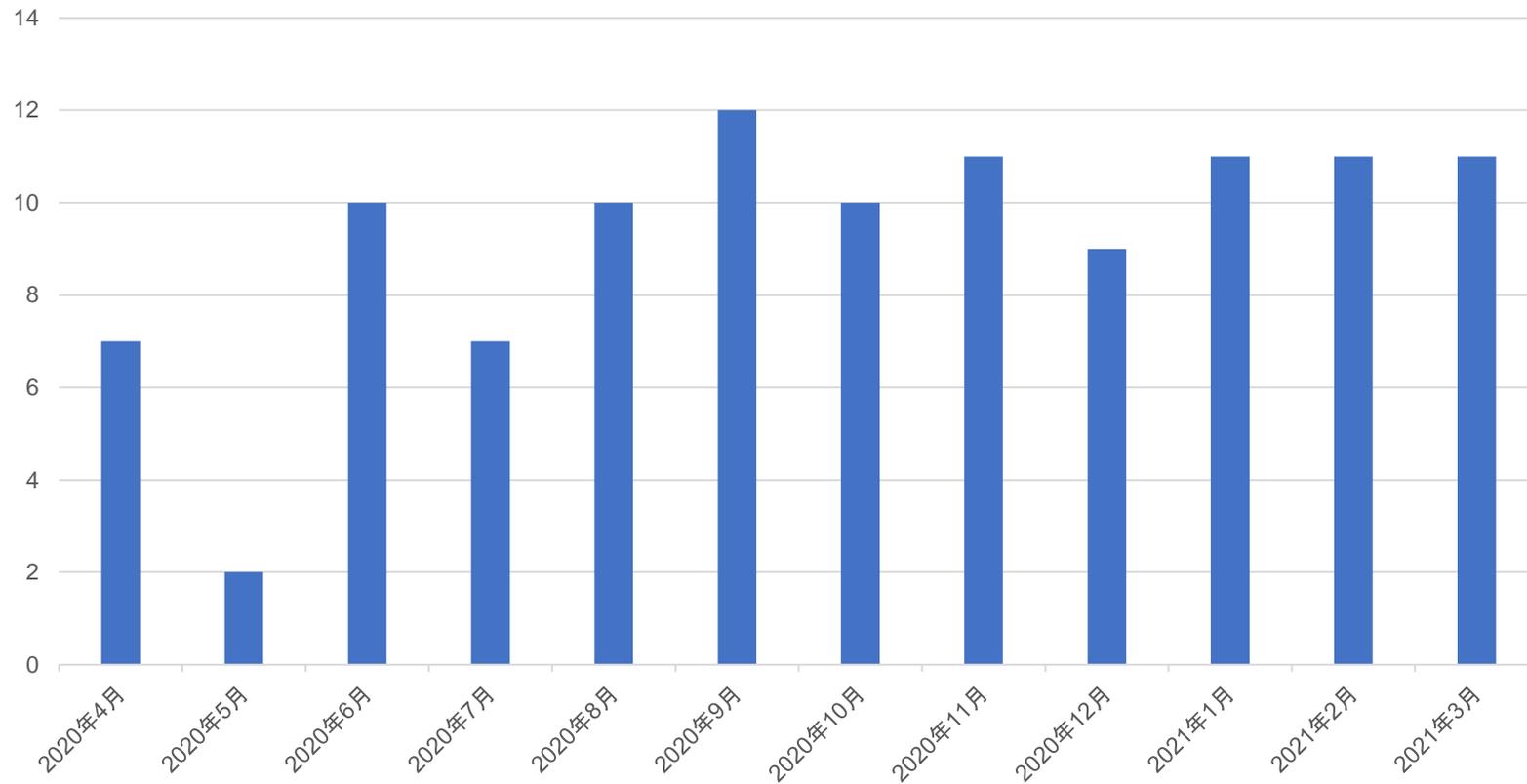
個別支援課の相談の傾向

2020年度の相談実績より

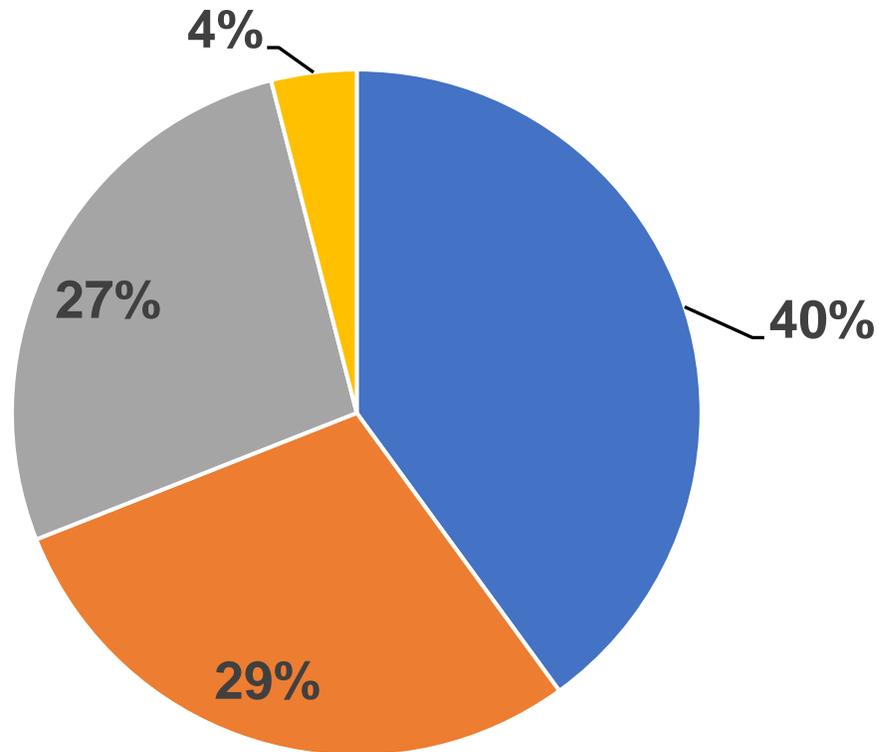
初回電話相談

かほんで最初に受け付ける相談のこと

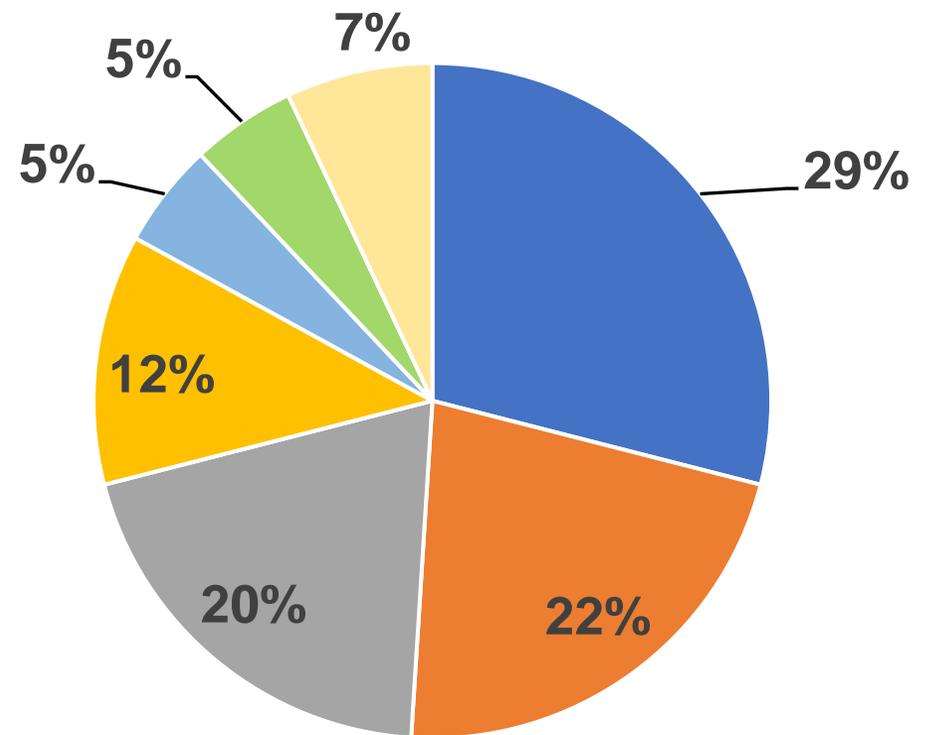
①初回電話相談受付件数 月別



②初回電話相談者・相談目的

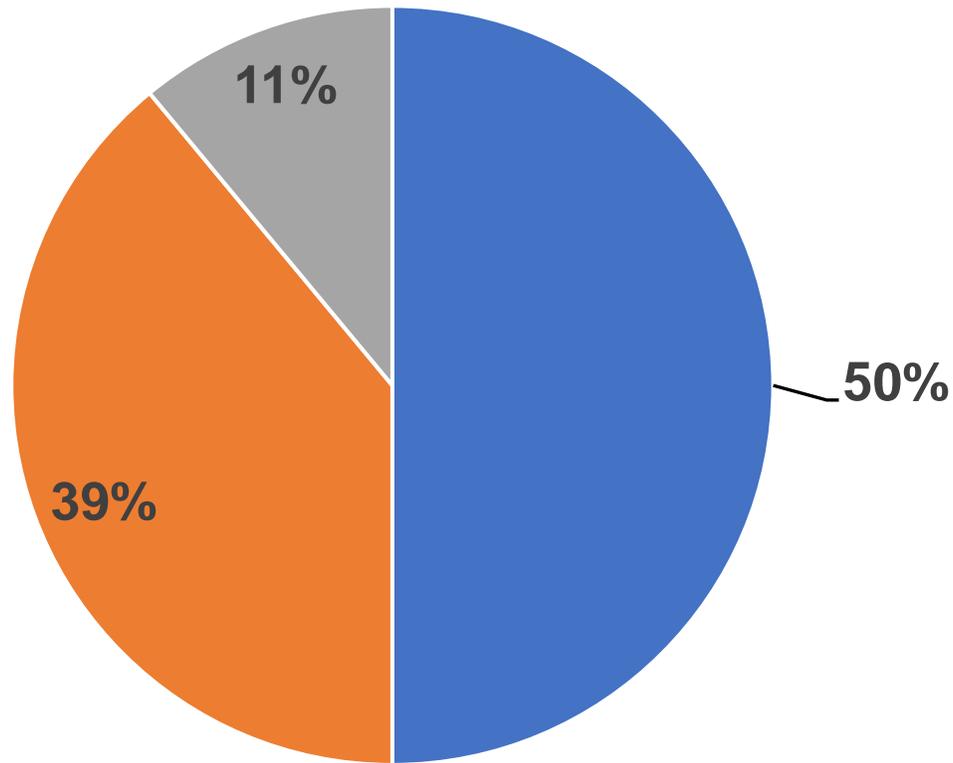


■ 本人 ■ 支援者 ■ 家族
■ その他

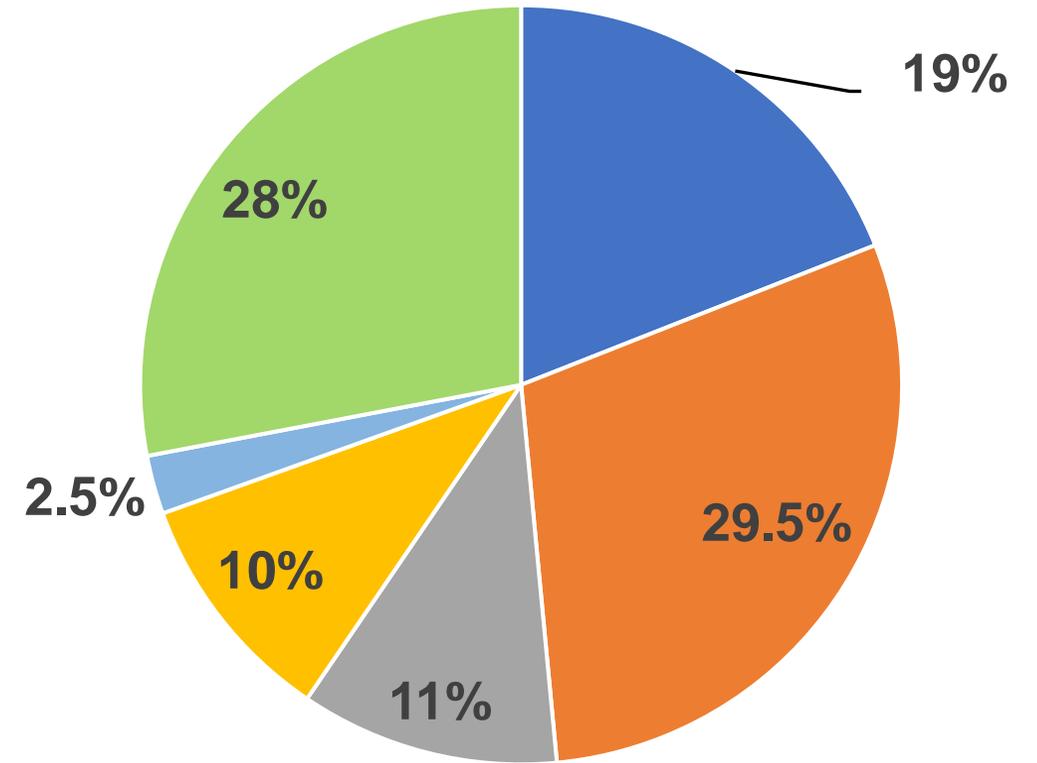


■ 自己理解 ■ 情報照会 ■ 家族 ■ 仕事
■ 学業 ■ 診断 ■ その他

③ 当事者情報-性別・年齢

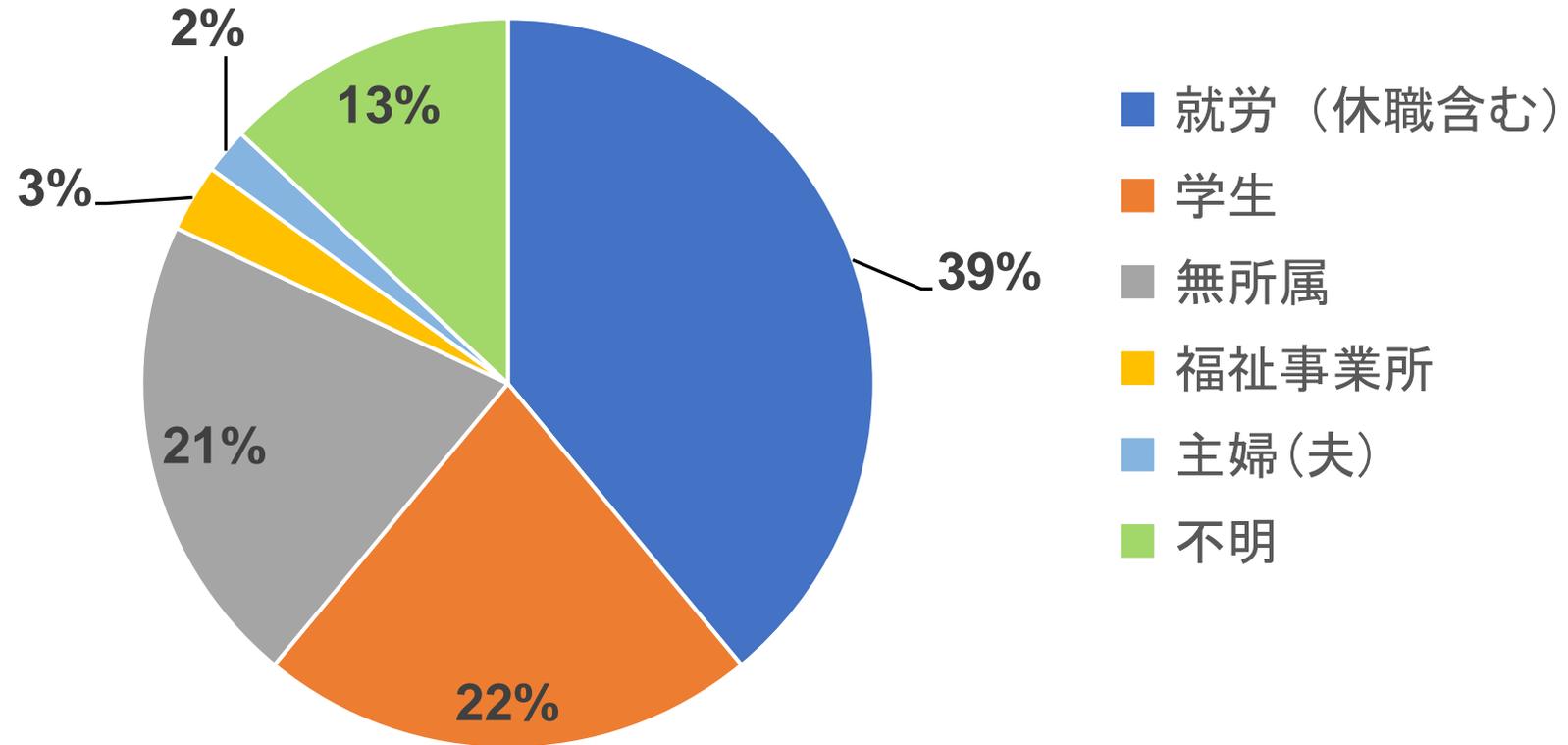


■ 男性 ■ 女性 ■ 不明

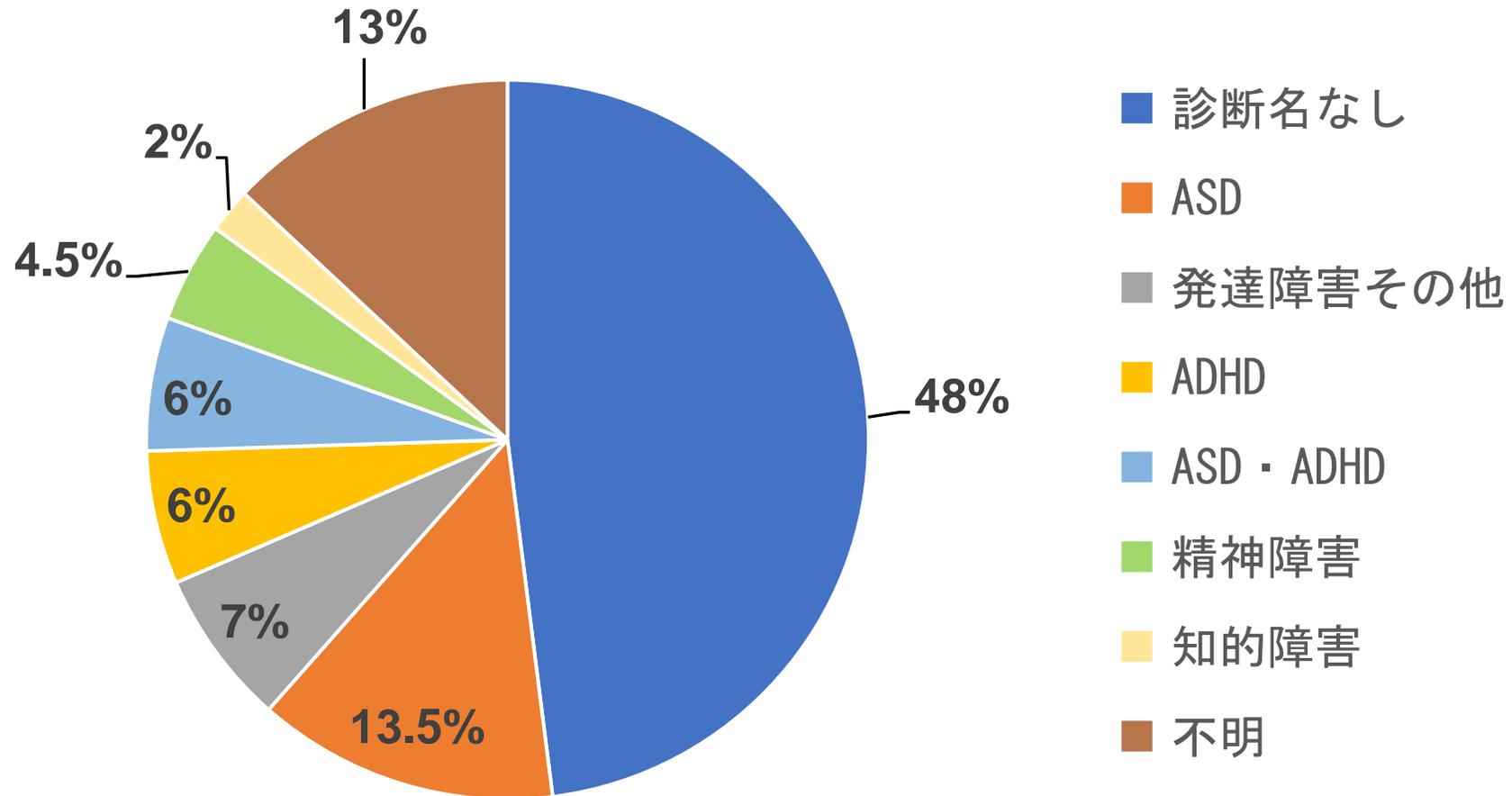


■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代
■ 50代 ■ 不明

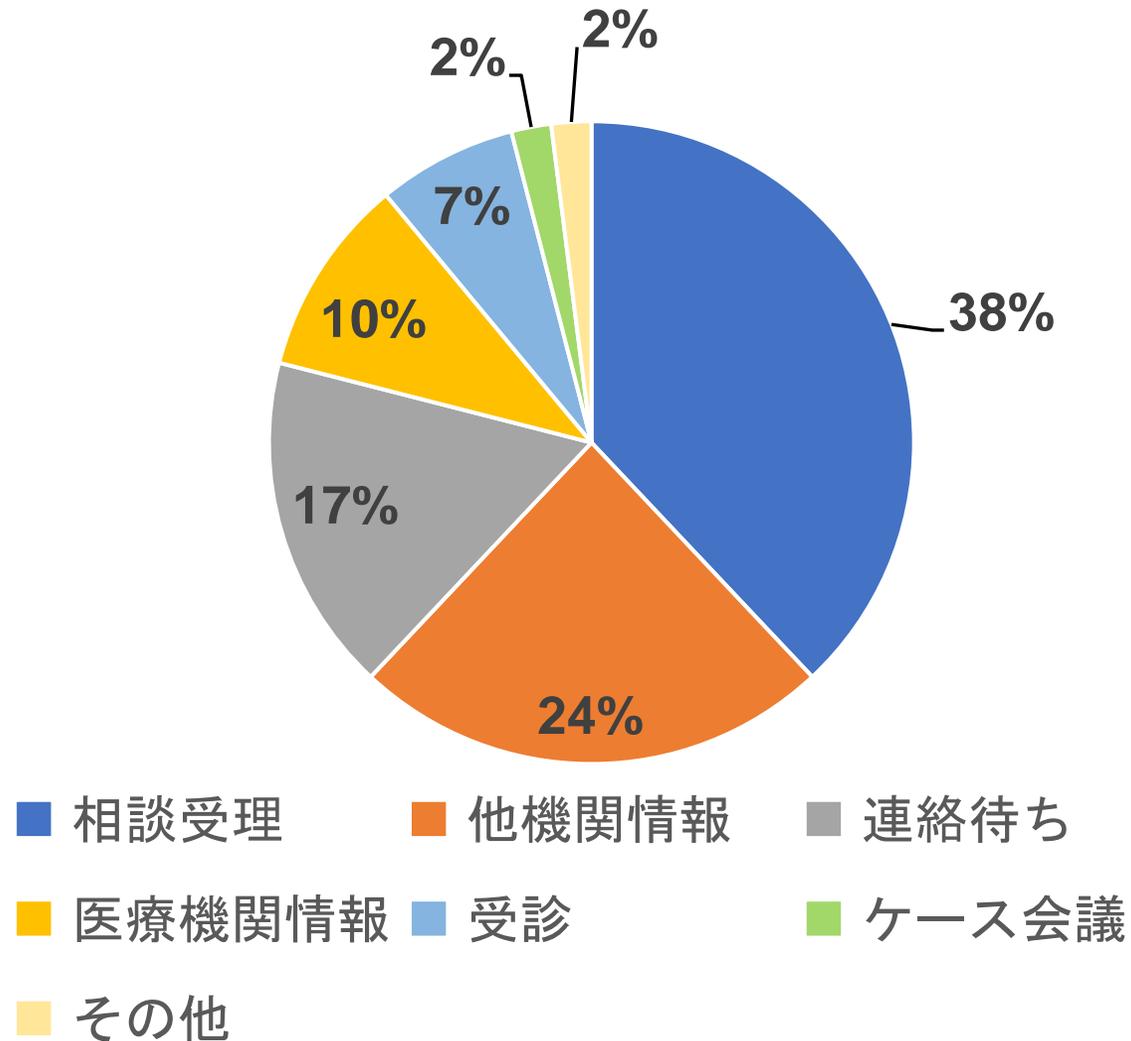
④当事者情報-所属



⑤当事者情報-診断名



⑥ 初回電話相談への対応



・相談申し込みをする方の中には、現在の待ち時間2～3カ月をお伝えすると、病院受診などその他の選択をされることもある。

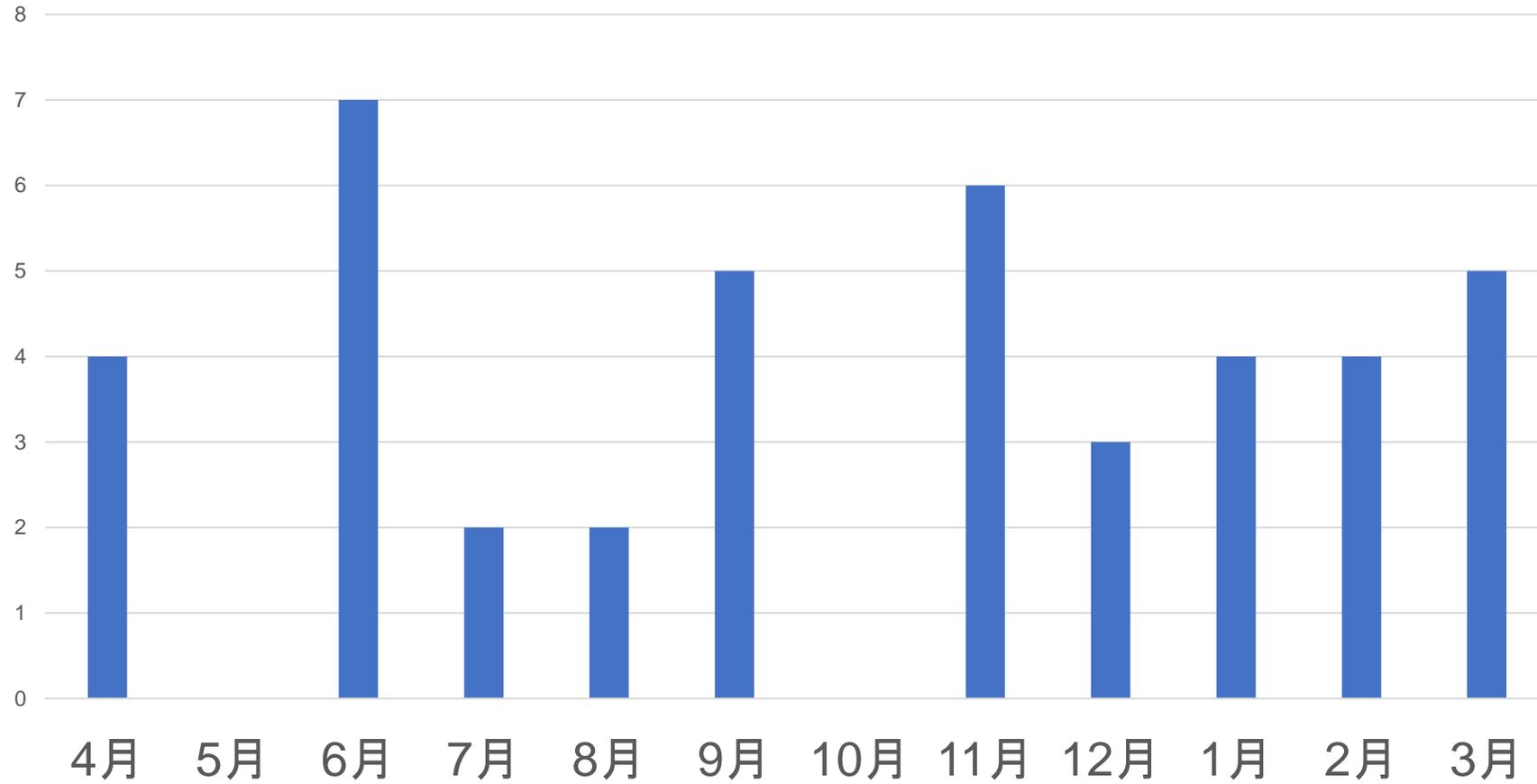
・病院情報照会は、特定の病院をお伝えしていない。病院情報を掲載しているなどwebを紹介したりして、ご自身で選択していただいている。

・本人の承諾なしの相談申し込みの場合は、本人から了解をもらえるように提案をしている。

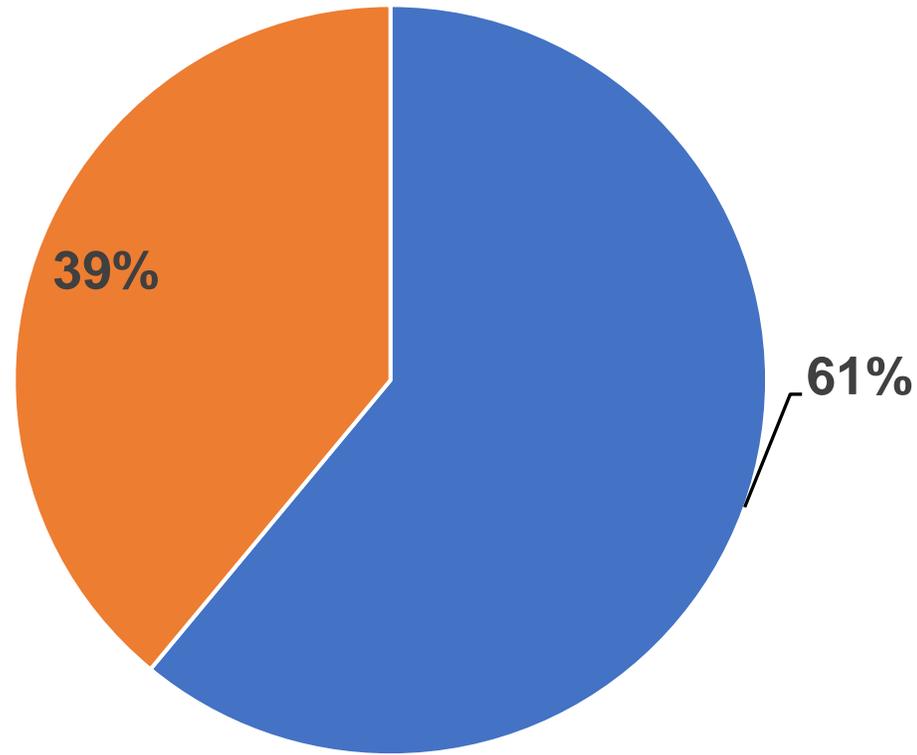
インタビュー面談について

対面で行う初めての相談のこと

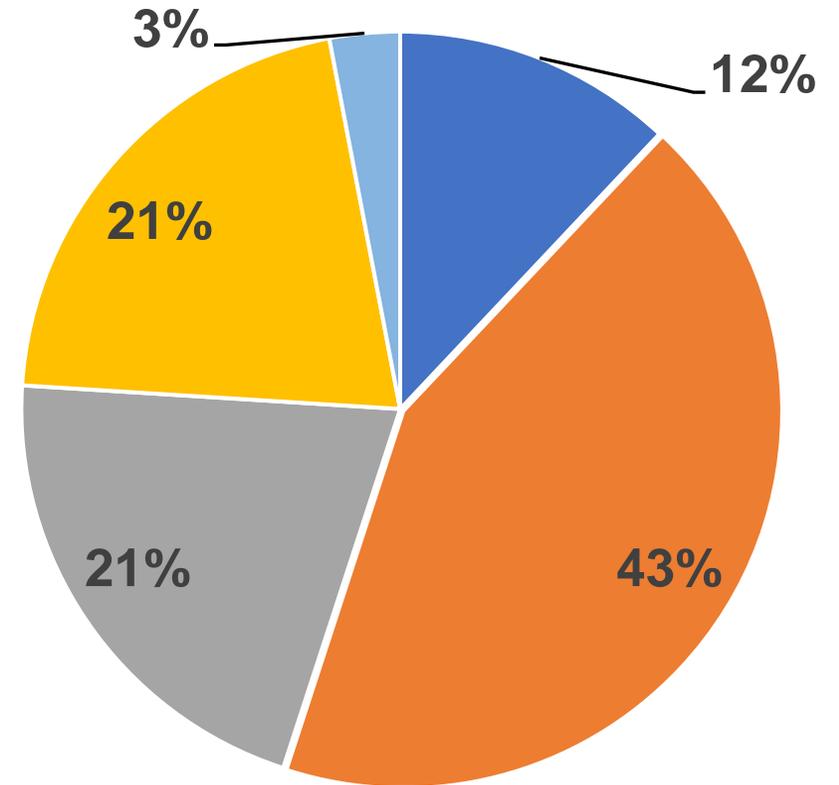
①月別インタビュー面談件数



②当事者情報-性別・年齢

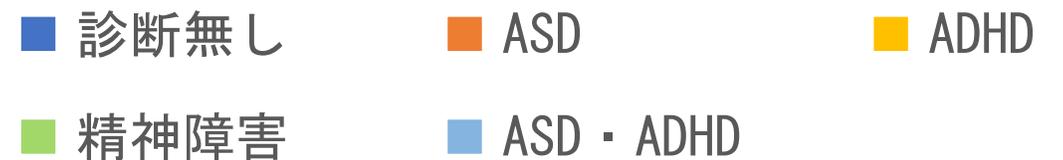
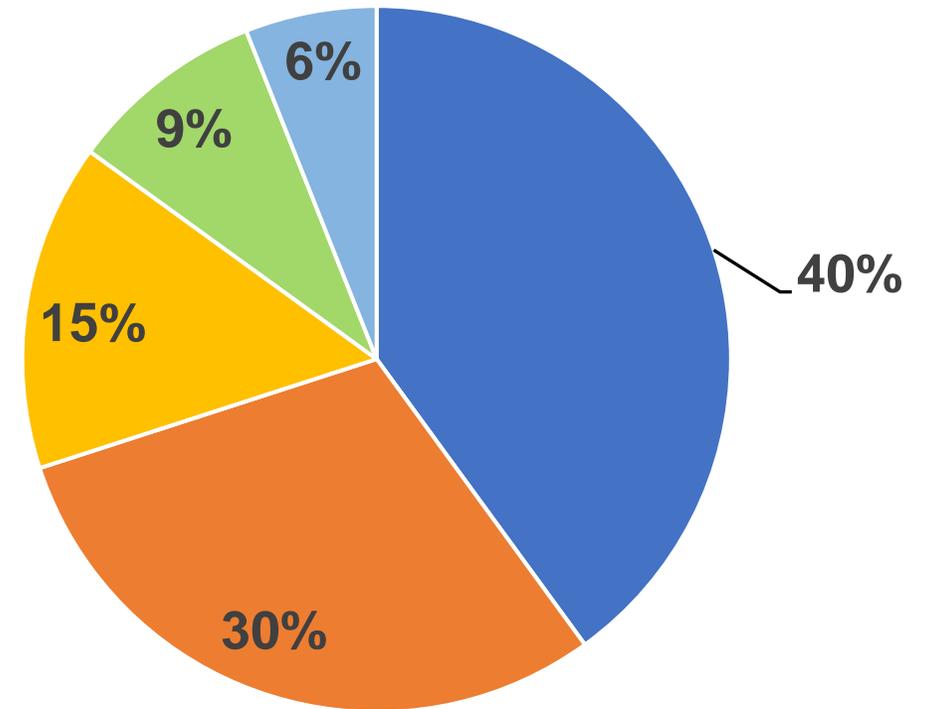
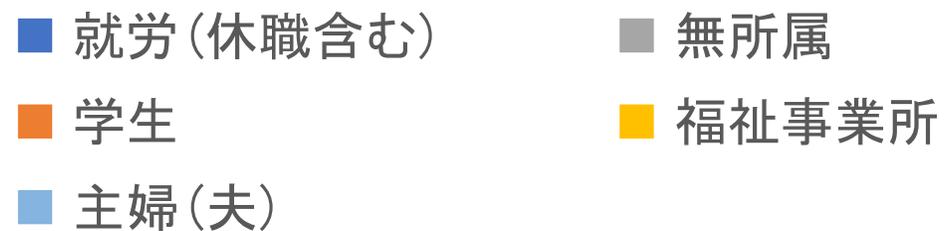
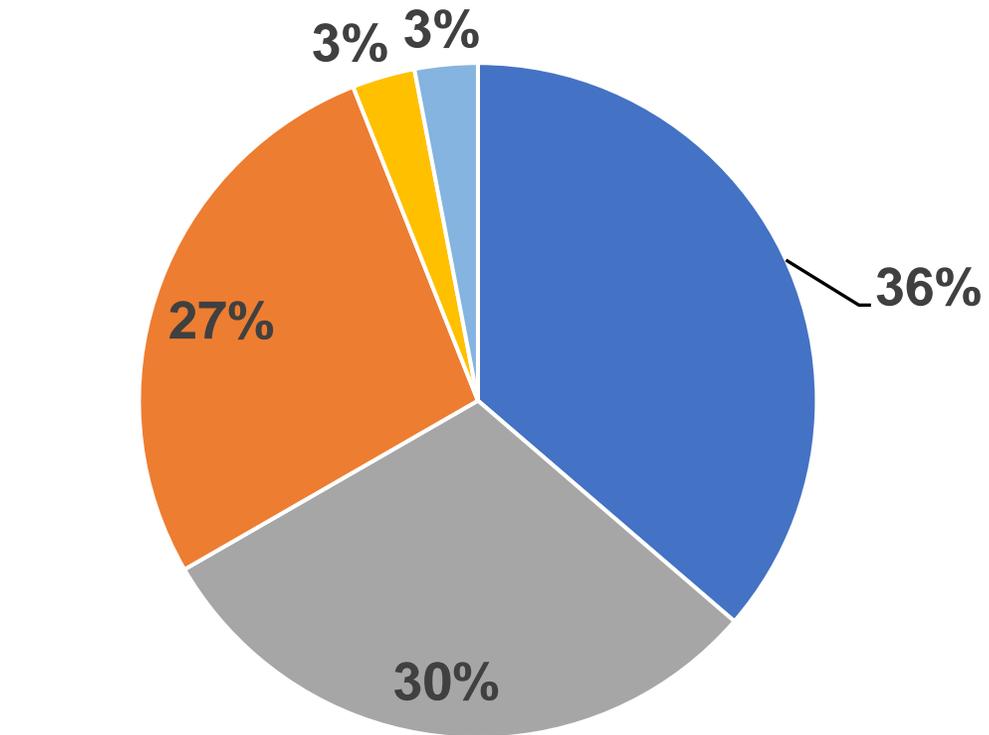


■ 男性 ■ 女性

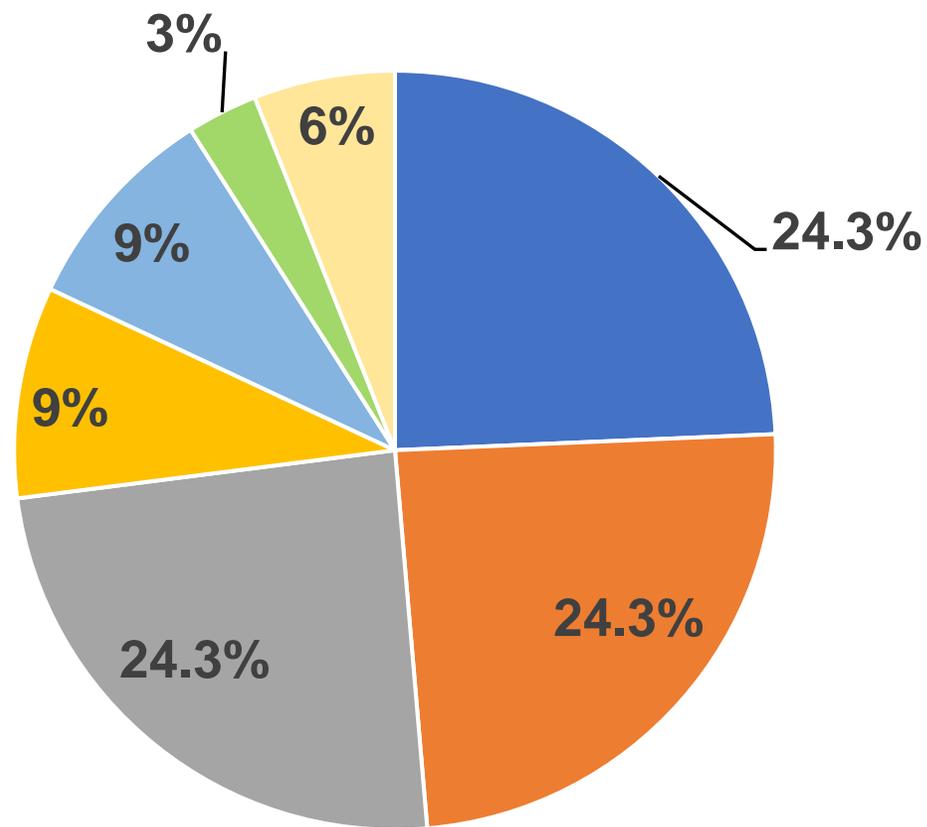


■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代以上

③ 当事者情報-所属・診断名

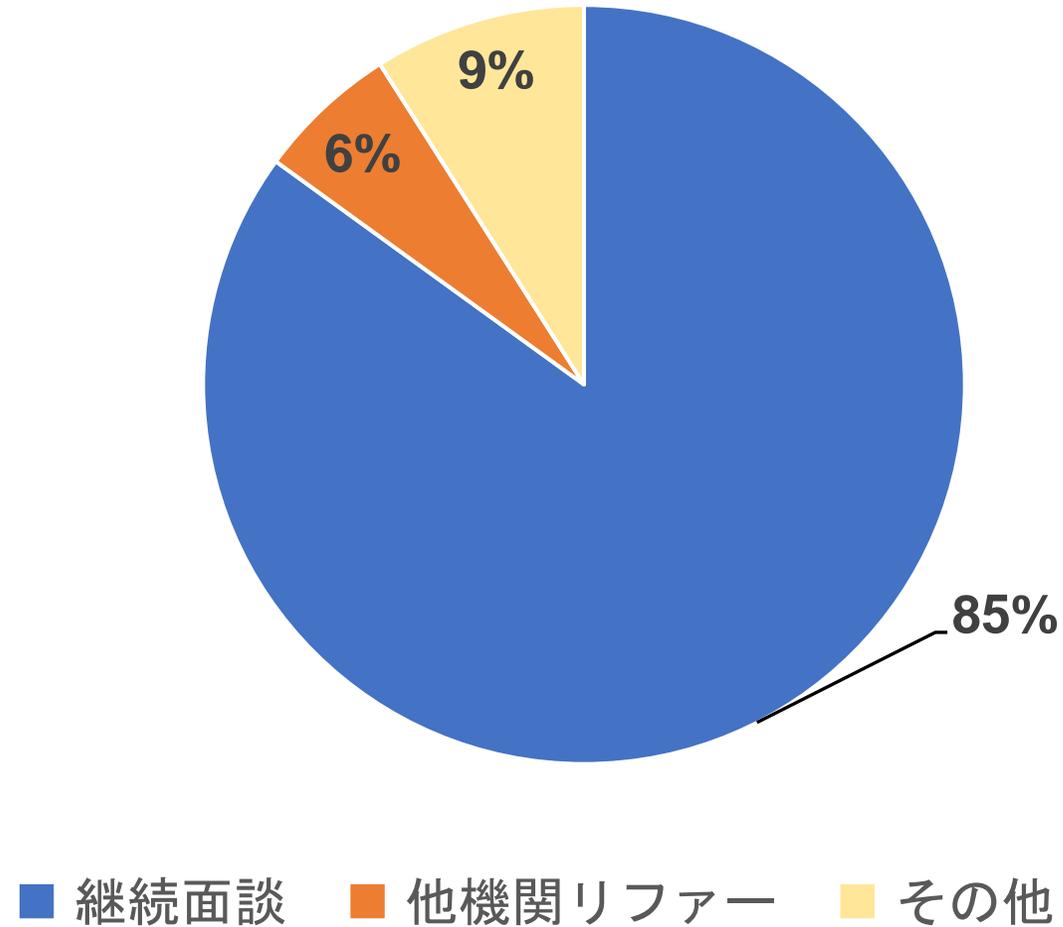


④ 当事者情報-居住地



■ 比叡 ■ 膳所 ■ 瀬田 ■ 堅田 ■ 中 ■ 和邇 ■ 南

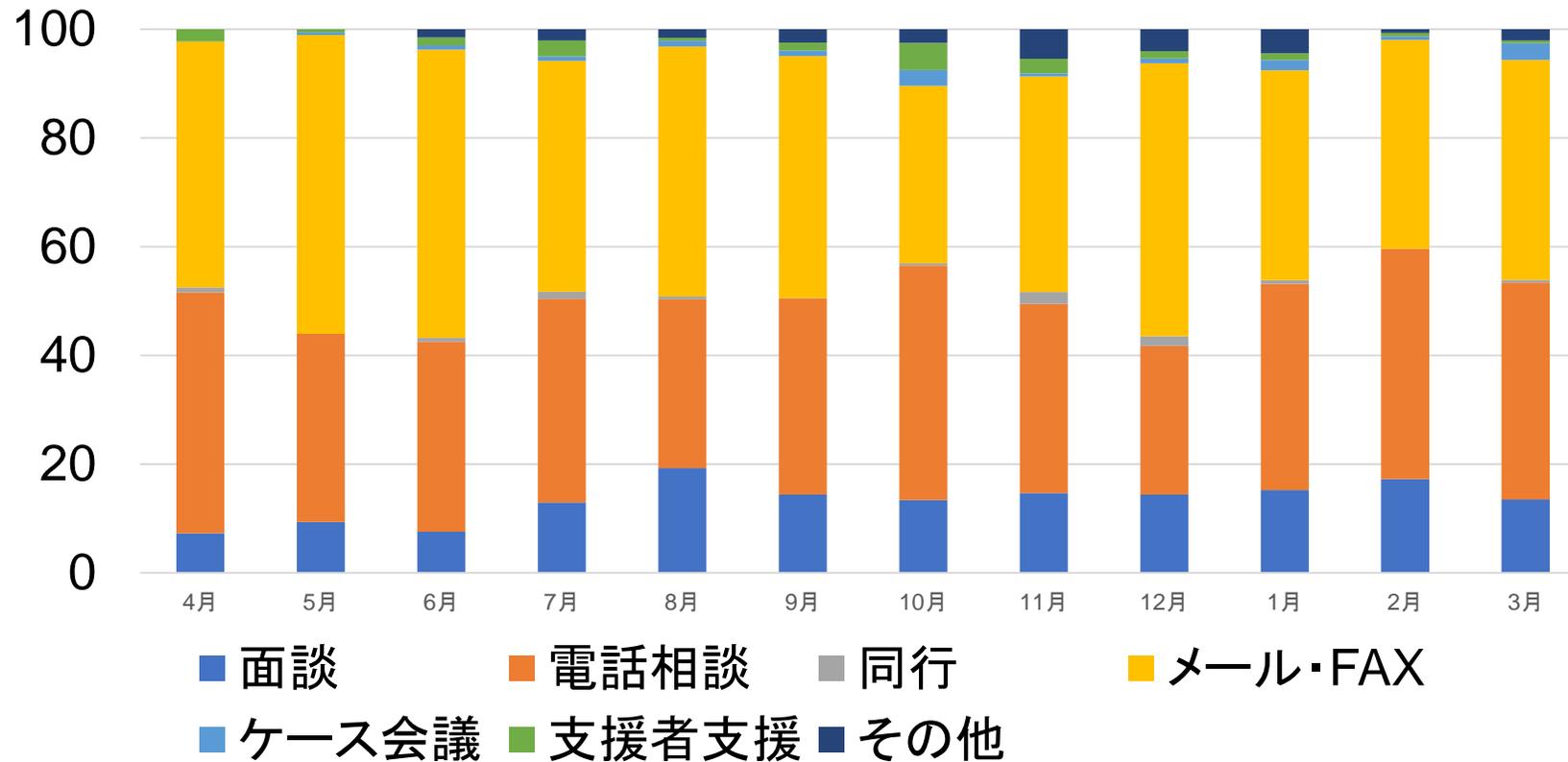
⑤ インテーク面談後の対応



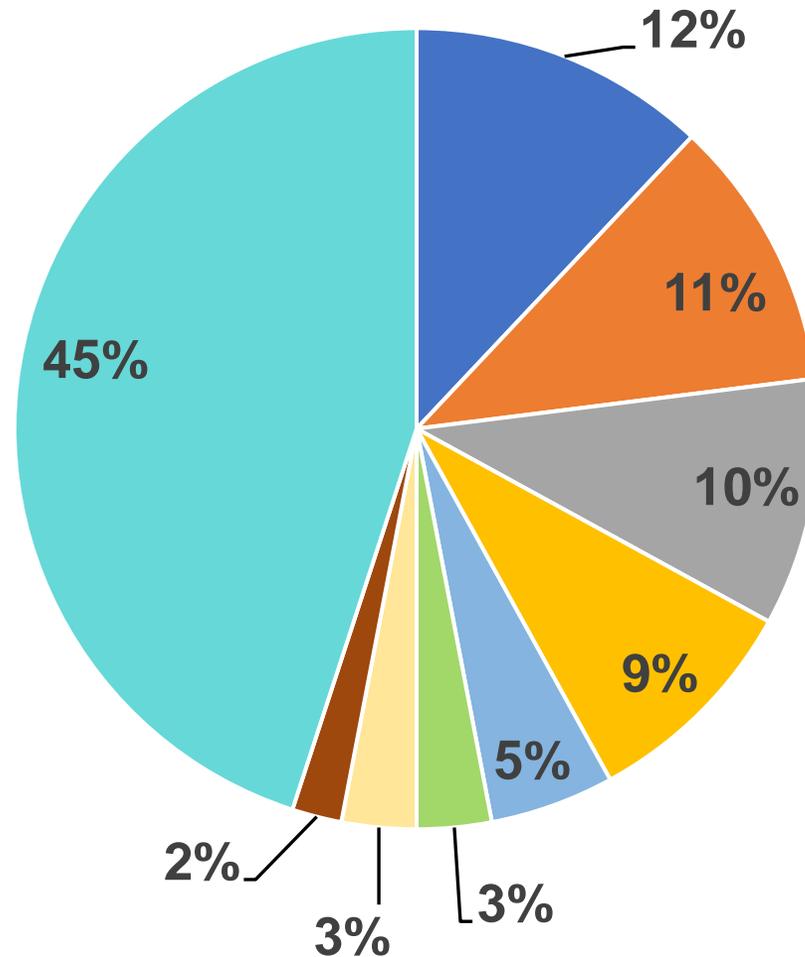
継続面談について

定期的に対面などで行う面談のこと

① 継続面談-支援方法



② 継続面談-相談内容



- 不安解消・情緒の安定
- 障害や病状の理解
- 就労
- 福祉サービスの利用等
- 家族・人間関係
- 健康・医療
- 保育・教育
- 生活
- 事務連絡

③ 定期面談-連携先

相談当事者の相談内容に応じて、他機関との連携を行っています。

例) 仕事の相談

...ハローワーク、働き暮らし応援センター、若者サポート
ステーションなど

生活の相談

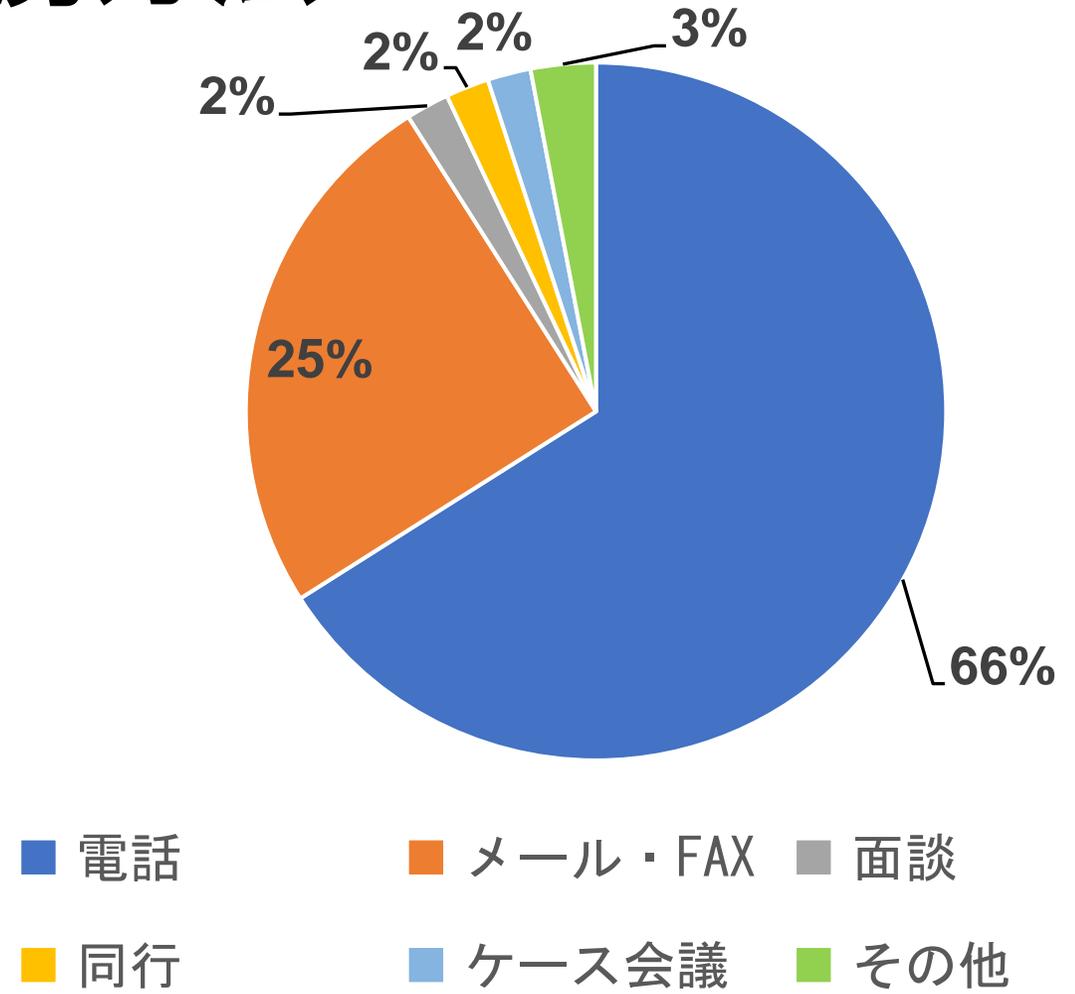
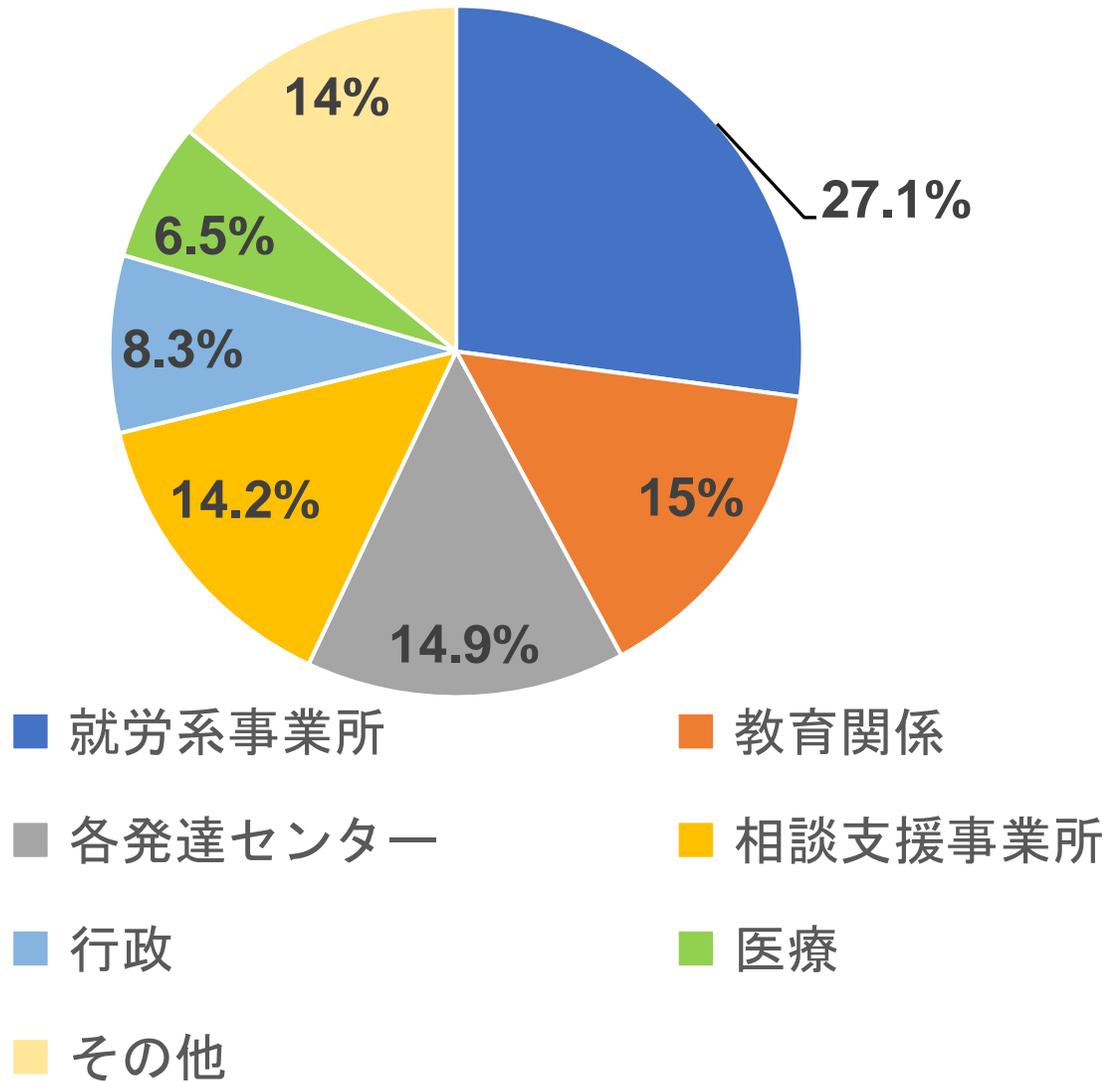
...大津市内相談支援事業所、すこやか相談所、大津市社会
福祉協議会など

医療

...地域の医療機関、保健所など

教育

④ 定期面談-連携先・連携方法



個別支援課 相談ケース例

今回あげる相談者さんは、架空です。

①初回電話相談のみで終結ケース

【相談内容】

- 大学3年生、男性
- 母より相談の電話がある
- 課題の提出、出席が難しく、留年しそう。
- 家族で話し合いをしている中で、発達障害があるかもということになった。今後の方針を決めるために、発達障害の有無を知りたい。

相談の流れ

- ①初回電話相談にて聞き取り
 - 大学での相談の有無など

- ②かほんの説明
 - 現在の待ち時間
 - 病院とかほんの違い
 - かほんの支援概要

- ③ニーズの確認
 - 母：早めに、はっきりとした診断がほしい

- ④病院情報の提供

② 継続面談のみのケース

【相談申込】

- ・ 40代 男性
- ・ 妻・子ども2人
- ・ 今年より中間管理職になった。
- ・ これまで仕事ではさほど困り感はなかったが、部下とのコミュニケーションなど負担感が大きくなった。
- ・ 小学校に通うこどもに発達障害の診断が出た。幼少期の自分にそっくりな子どもを見て、自分も発達障害ではないか、と思い、電話した。
- ・ もし自分に発達障害があるのか知りたい、また対処方法を知りたい。

相談の流れ

①初回電話相談
-かほんの説明

②インタビュー面談
-詳細の聞き取り
-今後の方針の共有

③継続相談
【自己理解】発達障害に関わる諸検査
【日常の相談】職場でのコミュニケーションなど

④終結
諸検査終了後、本人と今後の方針を確認
→一旦終結。（またが、継続）

継続面談→他機関へ移行するケース

【相談内容】

- 母より入電
- 専門学校 1年生
- 自閉スペクトラムの診断あり
- 入学してから、ほとんど学校に行けていない。
- ずっと家にいるので、親に言えない子どもの話を聞いてほしい。

相談の流れ

①本人の相談意思確認→相談申し込み

-本人に相談内容など確認

②インタビュー面談

-詳細の聞き取り

-かほんの支援概要を伝える

-今後の方針の共有

③継続相談

【日常の相談】関係づくり

【自己理解】発達障害に関わる諸検査

【連携】事業所の見学同行、情報提供

④終結

事業所の安定的な利用により終結。*必要に応じて、本人・支援者への対応を行う

今後の課題

- ・ 家族支援

現在：家族のみでの相談対応はしていない。

-初回電話相談における家族からの問い合わせにあるように、家族への支援ニーズが一定あると考えられる。

- ・ 当事者の必要に応じた相談対応

-ライフステージ、環境の変化などにより困り感があらわれやすい。

→どのような体制が必要か、また大津市の資源としてのかほんの役割など検討していく必要がある。

ご清聴ありがとうございました